

将来像の修正案について

(将来像に込めた想い)

加茂市が目指すのは、「笑顔あふれるまち」です。加茂市に暮らす人、加茂市を訪れる人、すべての人に「笑顔」があふれるまち、そんなまちをつくりたい。

では、どうやって笑顔を作っていくのか。笑顔になるのは「人」、つまり「人」を中心に何が大切かを考え、次のことに重点的に取り組みます。

(1) 市民が生涯にわたって健康であること。

何をするにも体が第一、健康を基本に考えます。

(2) 教育や文化を大切にすること。

人生を、心を豊かにする、教育や文化に力を注ぎます。

また、行政の取組だけでは、「笑顔あふれるまち」はつくれません。市民一人ひとりが、みんなの笑顔のために、人とひととの共生、人と自然との共生を目指し、行動することが求められます。

- どんなに技術が進歩しても、人とひとのつながりと支えあいを大切にすること。
- 国籍、性別、年齢、障がいの有無を超えた多様性（ダイバーシティ）を受け入れ、それぞれの個性や魅力を活かし（インクルージョン）、まちづくりの原動力にすること。
- 加茂の自然を大切するとともに、地球環境にも寄り添う意識を持ち続けること。

(A 案)

加茂市の誰もがこの3つを心がけ、行動することで、未来につながる人々の笑顔があふれるまちができると思います。

(B 案)

加茂市の誰もがこの3つを心がけ、行動することで、人々の笑顔があふれ、未来につながり持続可能なまちができると思います。

行政も「もっと良い方法はないか」の改善の精神とともに、市民の声に真摯に耳を傾け、「笑顔あふれるまち」を実現していきます。